

相生市市民農園に当社追尾型太陽光システムを設置

営農型太陽光発電許可制度の適用を受けた当社第1号モデル

フジプレミアム株式会社（本社：兵庫県姫路市、代表取締役社長：松本倫長）は、相生市農業協同組合（本社：兵庫県相生市、代表理事組合長：山本潔）が経営する市民農園「海のみえるやさいばたけ」に、追尾型発電システムを設置致しました。

「海のみえるやさいばたけ」では、相生市農業協同組合（JA あいおい）が畑地を区画毎に貸し出して、営農指導員による農業支援を行うことで、様々な利用者による野菜作りが行われております。当社システムを導入することで、今までと同様に利用者による野菜作りを行いながら、太陽光発電が可能となりました。

また、農林水産省より公布された平成25年3月31日付「支柱を立てて営農を継続する太陽光発電設備についての農地転用許可制度の取扱いについて」に基づいた一時転用許可制度の適用を受け、当社システムでは許可制度の適用を受けた第1号モデルとなっております。

追尾型発電システムは、支柱上の太陽光発電パネルが自動で太陽の方角を追尾し発電効果を高めるもので、同容量の固定型発電システムと比べ、約1.4倍～1.5倍の積算発電量があります（当社比）。また、設置部分が基礎（0.8m×0.8m）のわずかなスペースのみでパネル下の空間利用が可能のため、駐車場や農地に設置用途を広げて参りました。

今回、当社システムを利用することによって「農園を利用したクリーンエネルギー創出と農業収入の向上」をテーマに、当社は相生市農業協同組合様にメーカーとしての立場からご協力させていただきます。

■ 設備概要

- ◆ 設備容量：17.6kW（追尾式発電システム：4基）
- ◆ 設置パネル：FCT-220Y3（220W×80枚）
- ◆ 年間予想発電量：約27,000kWh
- ◆ 設置場所：兵庫県相生市野瀬



■ フジプレミアム株式会社について

フジプレミアム株式会社は、独自の精密貼合技術を基本とした研究開発型企业です。創立は1982年、兵庫県姫路市に拠点を置いております。現在の主力事業であるフラットパネルディスプレイの光学フィルターでは、世界トップレベルのシェアを誇っております。また、超精密貼合技術を活かした次世代ディスプレイの基幹部材や大きな市場が期待されるタッチパネルの生産も行っております。

2000年からは太陽電池モジュールの生産を開始し、クリーン・エコエネルギー事業にも注力しており、いずれも他社にはない独自技術を活かしたメーカーとして期待されております。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

フジプレミアム株式会社 IR・広報部

[TEL:079-266-6161](tel:079-266-6161)